

研究課題名	HIF-PH 阻害薬投与による甲状腺機能低下の比較検討及びレボチロキシン治療に対する応答性：単施設後方視的調査
研究期間	実施許可日～2027年3月31日
研究の対象	広島大学病院にて2020年1月1日～2025年10月31日にHIF-PH 阻害薬を開始した患者さんで、治療期間内にTSHおよびFT4を測定した方。
研究の目的・方法	<p>研究目的：HIF-PH 阻害薬による甲状腺機能への影響、薬剤間の比較を行うこと、甲状腺機能異常への治療内容および有効性を解析し、適切な対応を明らかにすることです。</p> <p>研究の方法：研究対象者の電子カルテ内の検査結果や処方歴を含む患者背景因子および臨床症状の情報を使用し、HIF-PH 阻害薬開始前後の検査値の変動、甲状腺ホルモン剤レボチロキシンの使用状況及び併用による治療効果を評価・比較します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：年齢、性別、体重、HIF-PH 阻害薬処方情報、併用薬、検査値(TSH、FT4、Hb、Cre、e-GFR、AST、ALT、Alb)、透析有無</p> <p>情報の管理責任者：広島大学病院薬剤部 松尾 裕彰</p>
利用または提供を開始する予定日	2025年4月3日(実施許可日)以降
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、無関係な研究用IDを付けて取り扱います。研究の成果を学会あるいは誌上に公表する際にも、個人を特定できる形では公表しません。
外部への試料・情報の提供	ありません
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院薬剤部 教授 松尾 裕彰
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書</p>

類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 薬剤部

担当者：薬剤師 天崎光

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5579